# 可動棚ブラケット

# 施工兼取扱説明書

※施工終了後、お施主様へお渡しください。 SS-109-090-AI-01

### 施工前にこの説明書をよく読み、正しく施工してください。

- 〇この商品は屋内用ですので、屋外や水がかりする所には使用しないでください。
- 〇高温、高湿の環境条件では使用できません。
- ○金具の取付けは水平、垂直とねじれがないかを必ずご確認ください。
- 〇棚受け以外には使用しないでください。

# 安全についてのご注意。[ケガや事故を防止するため以下の事項を必ずお守りください。]

- ○運搬作業時は滑り止めの手袋を着用し、接着剤を使用する場合は十分な換気を心がけてください。
- 〇引渡し前に工事管理者が必ず点検を行い、不具合の箇所を補修してください。
- 〇取付可能な棚サイズは、KH-502は奥行き300mm、KH-503は奥行き450mmです。
- 〇取付する棚板は厚み18mm以上のものをご使用ください。(樹脂棚板は12mmとなります。)
- 〇耐荷重については、中心耐荷重1 Okgを目安としてください。(棚板の強度により異なります。)

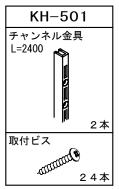
# 施工前の確認

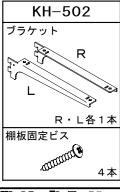
- 〇加工前に、部材の数量・キズの有無を御確認ください。施工後のキズは当社では責任を負い兼ねます。
- 〇金具を取り付ける壁面の仕上がりを確認してください。 (垂直・不陸など)

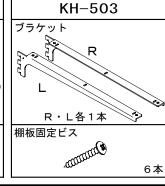
# 施工後の安全についてのご注意

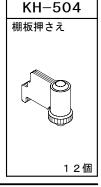
- 〇棚板に腰掛けたり、登ったり、もたれたり、体重をかけたりしないでください。
- 〇棚板に強い衝撃を加えないようにしてください。棚板やブラケットの落下の原因となります。
- 〇棚の下に人が入らない様にしてください。
- 〇不安定なものなど乗せない様にしてください。ケガや事故の原因となります。
- 〇棚板を下から突き上げないでください。棚板やブラケット落下の原因となります。

# 梱包内容の確認









幌 8(011)811-9201 千 葉 26 (043) 241-2181 台 8 (022) 232-3251 宇都宮 2 (028) 627-7521 岡 8 (019) 653-5591 北関東 8 (027) 322-8771 福 島 8 (024) 925-6630 新 潟 (025) 245-8596 東京S 8 (03) 5912-2833 松 本 26 (0263) 33-1321 玉 8 (048) 601-2191 浜 8 (045) 640-1081 名古屋 26(052)331-4133 静 岡 (054) 286-0451

愛知県清須市西堀江2288番地 住器建材カンパニー 営業部 ホームページアドレス/http://www.aica.co.ip/

高 松 26 (087) 851-9588 福 岡 26 (092) 584-5080 金 沢 26(076)222-9600 大阪S (06) 6265-6843 神戸 **8** (078) 222-6341 鹿児島 8 (099) 226-7511 京 滋 **3** (075) 582-9771 広 島 **3** (082) 254-1311 岡 山 **3** (086) 243-1327 S:常設ショールーム

#### ●各種お問い合わせ先

※フリーダイヤルは、携帯電話·PHS·一部のIP電話等からはご利用に アイカ コールセンター なれない場合がございます。 0120 > 525-100 TEL ⟨052 > 409-8313 FAX ⟨052 > 409-1482

●カタログ、サンプル帳のご請求先 アイカ カタログセンター

TEL (052) 409-1471 FAX (052) 409-1526

## 施工方法

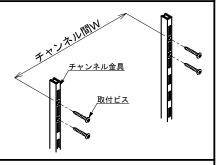
### チャンネル金具(KH-501)の固定

壁面が垂直であり、不陸がないことを確認ください。 チャンネル金具が固定できる壁面かどうかを確認ください。 同梱の取付ビスにて固定しますので、ビスが効く下地を ご使用ください。

チャンネル金具を固定する壁面に垂直に線を引き、同梱の 取付ビスにてそれぞれのチャンネル金具を固定してください。 ※左右のチャンネル金具の高さを合わせて固定してください。

棚板の種類によりチャンネル金具間Wが違います。

木質系棚板の場合: 9 0 0 mm以下 樹脂棚板の場合 : 5 5 0 mm以下

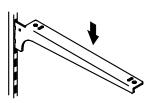


### ブラケットのセット

ブラケットを水平にチャンネル金具の溝に挿入します。

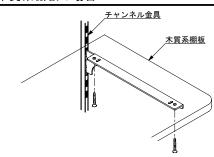


溝の下部にブラケットの切り欠きが あたるまでしっかり下に押してください。



### 棚板の取付

### 木質系棚板の場合



ブラケットの下から棚板を同梱のビスで しっかりと固定してください。 使用する棚板は、厚さ18mm以上のもの をご使用ください。

(厚さ18mm以下だと表面にビスが突き抜けます。)

### 樹脂棚板の場合



棚板押さえをチャンネル金具に取り付け、下のツマミを同して固定します。 ※強く締めすぎると棚板の先が浮く場合がありますのでご注意ください。